

# お知らせ

## 役員の変更

五月十九日開催の通常総会において新役員が次のとおり選任されました。(敬称略・順不同)

理事長	上田 恒夫	北海道農業信用基金協会会長
副理事長	直 宗治	北海道農業協同組合中央会副会長
副理事長	七戸 長生	酪農学園大学教授・北海道大学名誉教授
常務理事	富田 義昭	兼研究所長 元ホクレン農業協同組合連合会審議役
理事	塩沢 照俊	拓殖大学北海道短期大学農経科教授
理事	太田原高昭	北海道大学農学部農業経済学科教授
理事	吉原 弘行	北海道信用農業協同組合連合会副会長
理事	板垣 淳一	ホクレン農業協同組合連合会副会長
理事	宮田 勇	北海道共済農業協同組合連合会副会長
理事	武田 弘道	北海道厚生農業協同組合連合会副会長
理事	竹内 正一	南幌町長・北海道町村会農林常任委員長
理事	向田 孝志	北海道農業開発公社理事長
理事	安井 勉	市民生協コープさっぽろ会長
理事	内山 俊昭	農林漁業金融公庫北海道支店長
理事	沼野 郁夫	農林中央金庫札幌支店長
理事	竹内 憲二	全国農業協同組合連合会札幌支所長
代表監事	鈴木 政二	北海道農業共済組合連合会会長
監事	有塚 利宣	帯広川西農業協同組合代表理事組合長

本年度、当研究所の事業運営にご助言いただき、参与並びに幹事を次の方々に委嘱いたしました。(敬称略・順不同)

## 〈参与〉

岩船 修	根協同組合通信社取締役社長
岩崎 徹	札幌大学経済学部教授
枳穀 勝久	根室農業協同組合代表理事組合長
北 良治	奈井江町長
黒柳 俊雄	札幌大学経済学部教授
黒河 功	北海道大学農学部農業経済学科教授
佐久間 衛	専修大学北海道短期大学教授
佐々木 市夫	帯広畜産大学畜産学部畜産管理学科教授
高島 勝利	北海道町村会事務局長
寺西 敏男	北海道農業協同組合中央会常務理事
中川 正男	北海道農業ジャーナリストの会会長
梨木 隆之	北海道農政部農業企画室長
林 芳男	滝川市長
古川 嗣彦	北海道農業試験場総合研究部長
藤田 久雄	ホクレン農業協同組合連合会代表理事常務
堀内 一男	酪農学園大学酪農学部酪農学科教授
三島 徳三	北海道大学農学部農業経済学科教授
山田 定市	室蘭工業大学教授
吉岡 宇佐雄	北海道立中央農業試験場副場長
市川 治	酪農学園大学酪農学部農業経済学科教授
石川 治徳	ホクレン農業協同組合連合会役員室次長
奥田 仁	北海道大学経済学部教授
倉知 拓野	岩見沢市上幌向 農業

## 〈幹事〉

# 掲示板

## 研究会・研修会等への

## 報告者・講師の派遣

(平成九年五月～六月)

坂下	明彦	北海道大学農学部農業経済学科助教
嵯峨井	喬	北海道農業協同組合中央会農業振興部長
志賀	永一	北海道大学農学部農業経済学科助教
柴田	憲	訓子府町農業協同組合参事
鈴木	隆志	市民生協コープさっぽろ内部検査室長
谷本	一志	北海道東海大学国際文化学部教授
西村	直樹	北海道立中央農業試験場経営部科長
野田	哲治	浜中町農業協同組合生産部長
松岡	良行	北海道信用農業協同組合連合会農業融資部長
村瀬	慎治	東川町農業協同組合営農販売課長
矢代	和則	厚沢部町農業協同組合参事
吉田	良一	北海道農政部農業企画室主幹
井上	勝秀	北海道開発局局長官房開発調査課農林水産第1係長

### ○ 桧山北部地区農協酪農

#### 連絡協議会研修会

主 催 北桧山町農協地区

酪農部会

と き 平成9年5月28日

テ ー マ 「現在をふまえ、将来を

見据えた農業」

講 演 者 七戸 長生(当研究所・

所長)

○ 「田花楽の里」花・野菜総合

技術セミナー

主 催 空知管内農協組合長会

大地、風土など「自然」への思い入れを伝えて  
くれる短歌を全国から募集します。

### 第二一回

「いのちを育む大地へのうた短歌賞」募集

応募期間…平成九年八月一日～八月二十日

応募先…〒089 11 帯広市川西郵便局止

帯広市農業技術センター内

いのちを育む大地へのうた実行委員会

応募方法…必ず葉書で一人一首、未発表のもの。

応募作品は返却しません

入選作品、及び優秀作品は歌集にまとめます

大賞は賞状及び十万円相当の副賞

入選の発表…十一月初旬発表。

ふるつてご応募下さい。

JA中央会岩見沢支所

とき 平成9年6月4日

テーマ 「研究者から見た花・野菜流通の課題」

講演者 富田 義昭(当研究所・常務理事)

○北海道消費生活コンサルタン

トクラブ・食グループ研修会  
主催 北海道消費生活コンサル  
タントクラブ

とき 平成9年6月25日

テーマ 「有機農産物の流通・消費動向と課題」―認証制度と購買行動に焦点をあてて―

講演者 酒井 徹(当研究所・専任研究員)

○第二回有機農産物等「産・消費」提携交流会

主催 北海道有機農業研究協議会

とき 平成9年6月26日

テーマ 「有機農産物等の生産・流通・消費の拡充と認証問題について」

基調報告 酒井 徹(当研究所・

専任研究員)

## DATA FILE

### 関連事項 / DATA

ホクレン農業協同組合連合会  
〒060-91 札幌市中央区北4条  
西1丁目  
Tel 011(242)5047

北海道大学農学部  
〒060 札幌市北区北9条西9丁目  
Tel 011(716)2111

北海道新聞社  
〒060-91 札幌市中央区大通  
西3丁目6  
Tel 011(210)5600

室蘭工業大学  
〒050 室蘭市水元町27番1号  
Tel 0143(47)3133

専修大学北海道短期大学  
〒079-01 美唄市光珠内  
Tel 01266(3)4321

紋別市役所  
〒094 紋別市幸町2丁目  
Tel 01582(4)2111

東北農業試験場  
〒020-01 盛岡市下厨川字赤平4番地  
Tel 0196(41)2145

米山町役場  
〒987-03 宮城県登米郡米山町  
西野字的場181  
Tel 0220(55)2111

専任研究員)

### 編集後記

出足好調と思った今年の天気もあまり芳しくありません。我が家のサクランボも花が満開で期待を抱かせた割にはバラバラと未熟果が落ちて、哀れな状態です。気候のせいカ、はたまた年のせいカ(樹齢五十年は超えます) いずれにせよこの号が皆さんの手元に届く頃の天候と気温の回復を願っています。しかし、エルニーニョも発生したと言っし大丈夫かなー。

佐久間先生との穂別町の取材の

際、宮沢賢治の理想郷への思いが彼自身も考えもしなかつただろう、北海道の中山間で芽を出し、しかもしつかり住民の心に根付いている事が確認できた。帰りの車の中では充実感に満たされ話が弾んだ。

香港がいよいよ中国に返還される。北海道の農産物を売り込むために何度か出かけて行って知り合ったスーパーのバイヤー達のことを思い出す。

天安門事件の直後大慌てでアメリカ、カナダ、オーストラリアに出かけて行って住民権を手に入れ、何食わぬ顔で戻ってきたあのしたたかな連中が、どんな気持ちで返

還を見守るのか。香港の高層建築と同様に何とも不安定な気持ちを探るに余る。北海道農業も含めて希望と不安は今の世に付き物カ。

K.S



▲穂別町メロン苗づくり